

スジアカハシリグモ

澄川森林の昆虫標本を作ることにしましたので、虫探しをしていました。フキの葉の上で静止している変な虫を発見と思ってよくよく見ますと脚が8本のクモでした。脚長のいかにも精悍な感じが伝わってきました。初めて見るサイケな装いのクモなので、取り敢えずデジカメで撮影しておきました。画面の記録は2018年6月28日11時44分でした。

クモハンドブック(文一総合出版)をめくりまくりますが、ぴったりの画像が見つかりません。ネットの画像も搜しましたが、色がちよいと違っていたり、背中模様が一致するのが見つかりません。外見で近いと思ったのがハシリグモたちでした。その中でスジ



アカハシリグモが一番似ていると思いますので、これに暫定しておきます。左にネットで見つけた一番近いと見えた画像を借用いたしておきます。

同様にクモたちにも大いに興味を抱いているのですが、クモたちの標本は見たことがありません。

この日で2回目の虫捕り日でした。協力をお願いした効果もありまして、21種、31個体の収穫に至っております。標本にするには、展翅、展脚をせねばなりません。小さな虫の場合は骨の折れる仕事であります。傘寿をすぎた身なので、ともすれば手が震えまして集中できないこともあります。右の写真のように干し魚を作る籠を利用して、標本を乾燥させておりますので、わが部屋が雑然としてまいっております。(記 高野)

ハシリグモたちは巣を作らないで、専ら待ち伏せスタイルでの狩りが得意なようです。走るのが早いことでの命名のようですが、水の上を走ったり、水中に潜りまして水棲昆虫や小魚を狩ったりもするようです。アフリカに棲むものでカエルを捕まえて食べている画像がありましたのでビックリ、かなり凶暴なようであります。個人的には昆虫

